



Guest Conductor
Imura Masaki : 井村 誠貴

Piccolo
Sato Yukari : 佐藤由加里

Flute
Sato Tsukasa : 佐藤 司
Uotani Yoko : 魚谷 陽子
Nobesawa Yoko : 延澤 優子

Oboe
Sakamoto Makiko : 坂本真貴子
Uejima Yoko : 上嶋 悠子

E♭ Clarinet
Nagao Kyoko : 長尾 恭子

B♭ Clarinet
Hatazawa Otsuko : 畑澤 淳子
Matsumoto Yuki : 松本 ゆき
Ishida Keiko : 石田 契子
Iida Yoko : 飯田 祐子
Ohe Nana : 大江 奈々
Nishida Sachiko : 西田 幸子
Fukuda Aya : 福田 彩
Sasaki Hiroyuki : 佐々木博幸
Tanigawa Mayumi : 谷川 真弓

Alto Clarinet
Onishi Harumi : 大西 晴巳

Bass Clarinet
Sato Hiroshi : 佐藤 浩史

Bassoon
Takahashi Shibo : 高橋 志穂

Alto Saxophone
Ogawa Yoko : 小川 陽子
Ito Kohei : 伊藤 耕平

Tenor Saxophone
Hatsuoka Kazuki : 初岡 和樹

Baritone Saxophone
*Hayashi Hiroshi : 林 浩

Horn
佐々木まゆ : Sasaki Mayu
小川 貴子 : Ogawa Takako
日置 澄人 : Hiki Sumihito
佐伯 直人 : Saeki Naoto
久野 耕三 : Kuno Kozo

Trumpet
魚谷 昌克 : Uotani Masakatsu
国元 昌広 : Kunimoto Masahiro
大西 伸幸 : Onishi Nobuyuki
吉川 茂宏 : Yoshikawa Shigehiro
篠木 章江 : Shinoki Akie

Trombone
田中 真二 : Tanaka Shinji
田口 秀雄 : Taguchi Hideo
小島 正浩 : Kojima Masahiro
萱原 淳嘉 : Kayahara Atsuyoshi

Euphonium
大西 善郎 : Onishi Yoshio
中村 雅美 : Nakamura Masami

Bass
吉村 大介 : Yoshimura Daisuke
岩城 茂夫 : Iwaki Shigeo

Percussion
河津 雅之 : Kawatsu Masayuki
平井 晶 : Hirai Aki
下村 智子 : Shimomura Tomoko
前河内芳昭 : Maekawauchi Yoshiaki
小椋由希子 : Ogura Yukiko
久保 寛美 : Kubo Hiroshi*

Contrabass
井村 誠貴 : Imura Masaki*

Piano
松本 清香 : Matsumoto Kiyoka*
辻 歩 : Tsuji Ayumi*

Stage Manager
河村 穰香 : Kawamura Yutaka



A-Winds SINCE 1999
NARA AMATEUR WIND ORCHESTRA
2000年 秋の演奏会

第31回奈良県芸術祭参加

* =エキストラ





吹奏楽のための「北海変奏曲」

指揮：魚谷昌克

伊藤康英

指揮：佐藤司

アルフレッド・リード

5つの交響的描写「オセロ」

- 1) 前奏曲(ヴェネツィア)
- 2) 朝の歌(キプロス)
- 3) オセロとデズデモーナ
- 4) 廷臣たちの入場
- 5) デズデモーナの死～エピローグ

<休憩>

客演指揮：井村誠貴

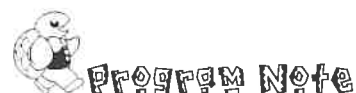
フランコ・チェザリーニ

レヴィヤタン～ある破滅への啓示

マーティン・エレビー

ヴェネツィアの魔法

- 1) コンチェルト(アントニオのアレグロ)
- 2) パ・ドゥ・ドゥ(イゴールのラメント)
- 3) タベの祈り(クラウドリオの黄昏)
- 4) フェスティヴァ(ジョヴァンニのカノン)



Program Note

吹奏楽のための「北海変奏曲」(1991)／伊藤康英(1960-)

この曲の主題である「ソーラン節」は、「江差追分」「北海盆唄」とともに北海道の代表的な民謡として知られています。発祥は江戸時代末期の積丹半島で、ニシン漁での士気を高めるために漁師たちによって唄われたのが始まりといわれています。

曲は連続して演奏される4つの変奏からなり、西洋風に自由奔放に編曲されています。

5つの交響的描写「オセロ」(1977)／アルフレッド・リード(1921-)

イギリスを代表する劇作家ウィリアム・シェイクスピアの戯曲「オセロ」は、彼の4大悲劇の1つに数えられています。

『東洋の血を引くヴェネツィアの将軍のオセロは、ヴェネツィアきっての美女デズデモーナと愛を誓っていましたが、彼に嫉妬していた古参の旗手イアーゴの罠にかかり、デズデモーナを絞め殺してしまいます。ところがその直後に真相を知り、短剣で自分ののどを刺し、彼女の死体に折り重なって事切れました。』

この曲は劇の5つの場面をもとにした演奏会用組曲です。

レヴィヤタン～ある破滅への啓示(1997)／フランコ・チェザリーニ(1961-)

キリスト教神学には傲慢、嫉妬、暴食、色欲、怠惰、貪欲、憤怒の7つの大罪があり、レヴィヤタン、もしくはリヴァイアサンと呼ばれる大蛇の姿をした海獣は、そのうちの嫉妬を司る悪魔といわれています。

曲は終始濃厚な雰囲気漂っていて、特に冒頭部分は、怪物のような姿のレヴィヤタンが深い淵からゆっくりと現れてくる様子を思い起こさせます。

ヴェネツィアの魔法(1998)／マーティン・エレビー(1957-)

イタリア北東部に位置するヴェネツィアは、地中海のアドリア海の約

Conductor：Uotani Masakatsu

Ito Yasuhide

VARIATIONS from the NORTHERN SEA

Conductor：Sato Tsukasa

Alfred Reed

OTHELLO - A Symphonic Portrait for Concert Band/Wind Ensemble in Five Scenes

- 1) Prelude (Venice)
- 2) Aubade (Cyprus)
- 3) Othello and Desdemona
- 4) Entrance of the Court
- 5) The Death of Desdemona; Epilogue

<Intermission>

Conductor：Imura Masaki

Franco Cesarini

LEVIATHAN - an Apocalyptic Remembrance

Martin Ellerby

VENETIAN SPELLS

- 1) Concertante (Antonio's Allegro)
- 2) Pas de Deux (Igor's Lament)
- 3) Vespers (Claudio's Sunset)
- 4) Festivo (Giovanni's Canon)

Program



ご挨拶

団長 魚谷 昌克

本日は演奏会にお越しいただき誠にありがとうございます。音楽を通じて皆様方とこうしてお話しする機会を持つことが出来たことにA-Winds一同、心より感謝しております。

県内にはアマチュア吹奏楽団体が数多くあり、個々の活動は中学や高校をも凌ぐほど非常に熱心で盛んであります。そのような文化に恵まれた環境に育まれ、我々A-Winds奈良アマチュアウィンドオーケストラは1999年10月に新しいアマチュア吹奏楽団として誕生しました。

発足と同時に活動を始めて以来、一年の間に昨年12月の「デビュー演奏会」をはじめ、今年3月の「A-Winds 2 春の演奏会」7月の「A-Winds 3 夏の演奏会」とおかげ様をもちまして、演奏会3回を開催し団員も49名に成長することが出来ました。これも皆様方のご指導、ご支援あってのことと厚く御礼申し上げます。

既にご存知の方もおられるかと思いますが、A-Windsは最小人数の吹奏楽＝「ウィンドアンサンブル」を指向しております。演奏面は勿論のこと、運営面も含む活動全般において、団員一人ひとりが常に「主人公」であり、自分の代役は自分しかできないという意識を持ち「責任」を感じ、「やりがい」に酔いしれて未来への熱き想いのもと、新しいいきいきとした吹奏楽団を目指し日々活動に取り組んでおります。

これから団員一同、さらに心をついに、リラックスして且つ真剣に音楽活動に取り組んでいく想いを胸を膨らませながら、団員を代表しまして、今の心境を一句詠ませていただきます。

ー「暮開けて 夢を奏でる 照葉かな」ー

今後とも暖かいご指導、ご支援の程、宜しくお願いいたします。

実行委員長 佐藤 浩史

皆さまご存知の通り、私たちは吹奏楽の為に作られた曲を主に取り上げております。ところが、演奏会が終わるたびによく耳にしますのが「もっと知っている曲を演奏して」というご要望。これがなかなか厳しい。なんとすれば、吹奏楽は管弦楽に比べてまだ歴史が浅く、誰にでも親しまれているレパートリーというものがなかなか無い!

吹奏楽曲をどんどん広めたい。それと同時に多くの方に楽しんでいただきたい。そんな葛藤に悩みながら選びましたのが今回の第一部。日本人なら誰でも知っているメロディーを主題とした「北海変奏曲」。シェイクスピアの名作を音楽で描写した「オセロ」。耳慣れたメロディーが自在に変化する変奏曲の妙と、ストーリーと写実的な音楽のシンクロを楽しんでいただければ幸いです。そして第二部には、まだ日本ではほとんど取り上げられていない新曲を選びました。まさに20世紀の最後を飾るにふさわしい大曲です。はてさて私たちの演奏から吹奏楽の素晴らしさを感じていただけますでしょうか。それではごゆっくりお楽しみ下さい。

プロフィール

客演指揮者 井村 誠貴

1994年大阪音楽大学コントラバス科卒業。在学中よりオペラ指揮者として各地で研鑽を積み、これまでに菊池彦典氏をはじめ、岩城宏之、星出豊、秋山和慶、手塚幸紀、大町陽一郎、広上淳一、牧村邦彦、飯森範親、阪哲郎らの日本を代表する指揮者のもとで、アシスタント・コンダクターとして多くの公演に携わり高い評価を得ている。主にザ・カレッジ・オペラハウス、関西二期会、喜歌劇楽友協会などの主要団体のほか、地方オペラなどにも積極的に取り組んでおり、いずれも重要なポストを与えられている。オペラレパートリーも50演目を客演指揮するなど、関西のみならず活動を展開。また、奈良女子大学管弦楽団、岐阜県交響楽団、堺フィルハーモニー交響楽団、京都シティフィルハーモニー管弦楽団などアマチュア・オーケストラの定期演奏会を客演指揮するなど、アマチュアオーケストラの分野においても貴重な存在となっている。99年には東宝ミュージカル「ラ・カーजू・オ・フォール」を大阪と名古屋でロングラン公演を指揮するなど幅広いジャンルで、今後ますます活躍が期待されている。指揮をウィーン国立音楽大学の湯浅勇治氏をはじめ、松尾葉子、広上淳一、辻井清幸の各氏に師事。

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラは1999年10月、古都奈良に誕生した新しいアマチュア吹奏楽団です。「A-Winds (エー・ウィンズ)」の「A」は「アマチュア (Amateur)」の「A」であり、アマチュアならではの音楽づくりを追求することを標榜しています。演奏者一人ひとりの音楽づくりを演奏に反映できる、管打楽器アンサンブルの延長上としての最小人数の吹奏楽＝ウィンドアンサンブルを指向し、また、吹奏楽の特性を最大限に発揮できる吹奏楽オリジナル曲を中心に取り上げていくことを活動方針としています。

Program Note



Profile

